

USB3.0接続LT70 USBを活用



UPDATE LTO 5 ▶▶▶ 7

時代の移り変わりとともに、アーカイブメディアのアップデートは必須。
どのタイミング、どのモデルが最適なのかの見極めが大事ですね。

「番組制作とともに増え続けるビデオテープを LTO 化し、スペースの削減を目的として UNITEK さんの USB-LTO 5 を導入したのが 2013 年。順調に目的を達成していましたが、増え続ける映像データに対応するため、容量が増え、転送速度も向上し、さらにコスト面でも優れていた第 7 世代が最適と判断し、アップデートを決めたのです。」



株式会社日経映像
管理本部長・総務部長
本多 活起氏

LTOの世代をアップデートするのに悩む、タイミング。
従来のテープ装置も並行して使用できる環境を整えた日経映像様では、コストなどを考慮して最適な第7世代を選択されました。

「テレビ番組等の制作にあたり、ビデオテープや SD カードに収録された映像素材を外付けハードディスクにデジタル化し、編集作業を行います。放送が終了したら外付けハードディスクのデータを LTO にコピー。コピーする際は、番組名、回数、副題などを 1 枚のシートにテキスト入力し、検索できるようにしています。LTO 導入前は、撮影したビデオテープがなかなか捨てられず、社内の至る所にテープを入れた段ボール箱が溢れていましたが、LTO 導入後は、こうしたスペース問題から解放されました。みかん箱くらいの段ボール 1 箱分の VTR 素材が石鹼 1 箱分くらいの LTO テープに入ってしまうのは革命的でしたね」と語るのは株式会社日経映像様で長年にわたり映像データの保存・活用に取り組んでいる本多活起氏。2013 年に LTO-5 を導入し、8 年後の 2021 年に LTO-7 へとアップデートしていただきました。

「2013 年当時はまだ HD カムや HDV などのビデオテープによる取材が一般的でしたが、SD カードに収録する安価なカメラが徐々に台頭してきました。その結果、1 つのロケで複数台のカメラを同時に回すことが増えてきたのです。さらに GoPro などのウェアラブルカメラも使われるようになり、その結果、収録されるデータが、2～3 倍に増えてきました。そこで 2021 年に LTO-7 を導入したのです。以前は 1 本あたり 1.5TB だったものが 6TB まで大きくなる。その結果としてコストは倍になるのではなくて、ちゃんと下がる、というのが決め手でした。もう一つのメリットは転送スピードの向上です。LTO-5 の時はそれなりに時間がかかっていましたが、LTO-7 になって

かなり短期間でたくさんのデータ移行ができるようになりました」

また、日経映像様では弊社アーカイブソフトウェア『FASTapeLT』も採用いただき、独自のシステムを構築されています。「2018 年には、FASTapeLT を導入。このシステムの最大のメリットは、コピーしたファイル名をテキストデータとして全て記録してくれることです。例えば、ファイル名に「富士山」という名前をつけておくと、富士山の映像が何番の LTO テープに保存されているのかがすぐにわかる。ほかに、ナレーション原稿、テロップ原稿なども合わせて保存しておくことで、キーワードによる映像検索システムが、ほとんど手間をかけずに出来上がりました」



ベータカムから HD カムまで再生可能なビデオデッキを 6 台導入し、よりスピーディなアーカイブを実現しています。

「これからは、数万本にも及ぶ過去に撮影したビデオテープのデジタル化を目指しています。そのために、いまさらですが HD カムの再生機を 6 台導入しました。編集素材として使えるよう ProRes 形式でデジタル化するほか、プレビュー用に MP4 ファイルも同時に生成。MP4 ファイルは社内の基幹システムである GoogleWorkspace のドライブにコピーし、いつでもどこでも映像検索が可能な



LTO-5 を右側に、LTO-7 を左側に配置し、メディアによってどちらの装置もすぐに使用できる環境を整えています。

システムの構築を進めています。例えば、地方ロケで天候がよくない場合、かつて、同じ風景を晴天で撮影した映像が保存されていることがわかれば、天候待ちをする必要がなくなるなど、撮影業務の大幅な効率化が可能に。LTO テープにはランダムアクセスができないという弱点がありますが、同じ映像をドライブ上にアップすることで検索が容易にでき、メリットへと変換するようにしていきます」と今後の展望を語っていただきました。

UNITEX の LTO 装置、そしてアーカイブソフトウェアはシンプルな構成で柔軟に使える点が良いと好評をいただいております。既に LTO を使用している方も、まだ LTO を使ったことがない方も、ぜひお気軽にご相談ください。

お客様情報

株式会社日経映像

東京都中央区日本橋茅場町2-6-1 日経茅場町別館
TEL 03-3639-2901(代表)

事業内容:

- テレビ番組の企画、制作、販売
- テレビニュースの取材、制作
- 企業向けプロモーション映像の制作
- ビデオソフトの企画、制作、販売
- 動画のネット配信、Webサイトの制作
- 日経CNBCのスタジオ技術運営
- 展示映像システムの企画、コンサルティング
- 広告代理店業

※ 記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。記載の内容は2023年10月現在のものです。本カタログに記載されている情報は取材時におけるものであり、閲覧される時点で変更されている可能性があります。予めご了承ください。Copyright 2023 Unitex Corporation

23100100



USB 接続 LTO テープ装置
UNITEX LT Series



LTF5 データアーカイブソフトウェア
UNITEX FASTapeLT



株式会社 ユニテックス <http://www.unitex.co.jp>

営業本部 〒194-0021 東京都町田市小中町 2-2-4 ユニテックスビル
TEL: (050) 3386-1242 FAX: (042) 710-4660